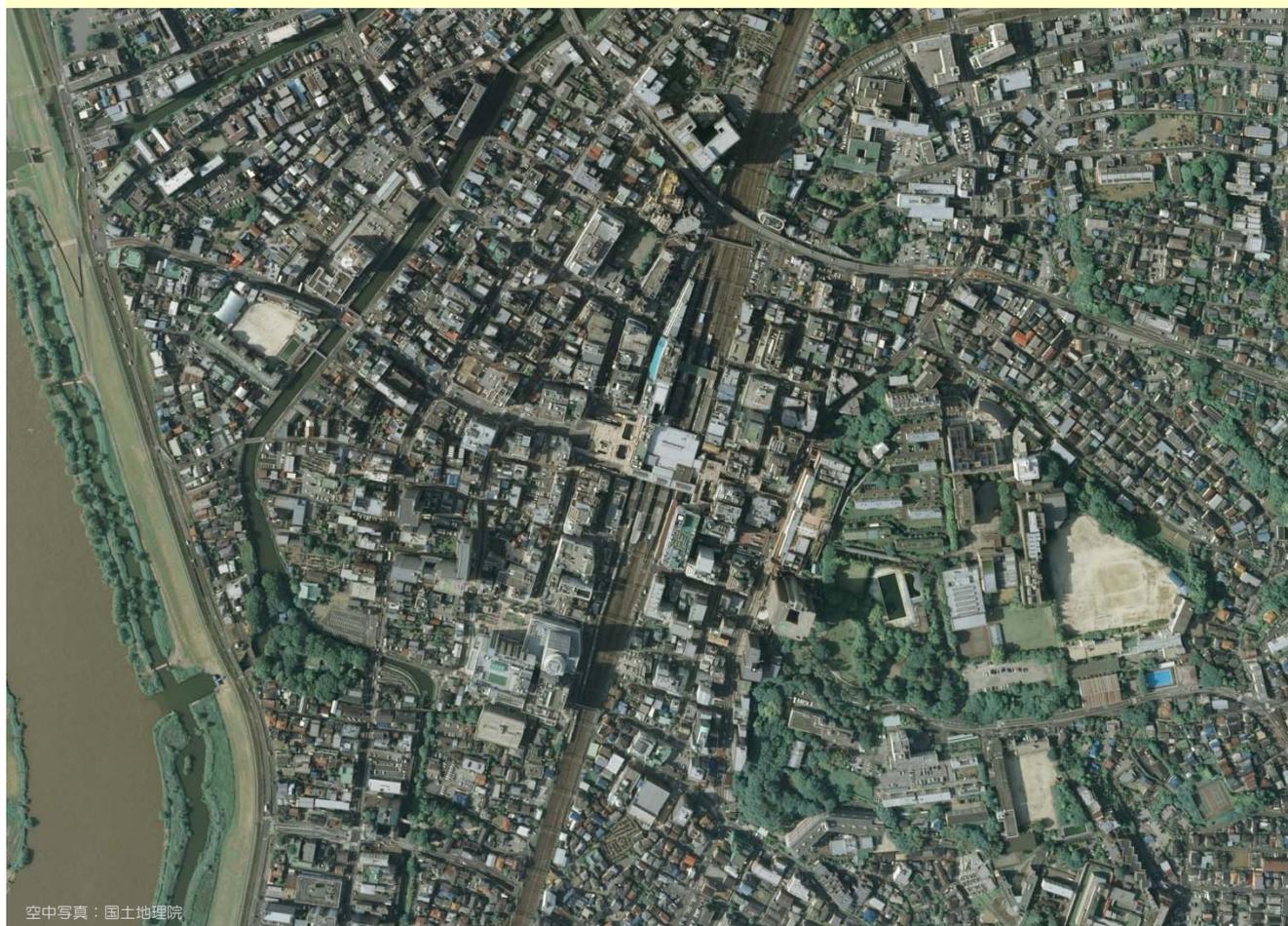


第20回「まちの活性化・都市デザイン競技」 松戸市長特別賞表彰式・記念シンポジウム ～都市デザインから考える松戸駅周辺の将来像～



日時・場所 平成30年7月21日（土）14：30～17：00 松戸市民劇場ホール

プログラム

14：00 **会場・受付開始**

14：30 **開会挨拶・松戸市長特別賞表彰式**

受賞者：東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻
地域デザイン研究室＋都市デザイン研究室
新妻直人氏、伊藤智洋氏、中戸翔太郎氏、永門航氏、萩原拓也氏

14：40 **基調講演**

テーマ：都市デザインから考える松戸駅周辺の将来像
～デザイン競技応募者たちから見た都市デザインのアプローチ～

講師：西村幸夫氏
(神戸芸術工科大学/まちの活性化・都市デザイン競技審査委員長)

15：20 **パネルディスカッション**

コーディネーター：西村幸夫氏
パネリスト：岩倉圭介氏・石田哲史氏（株式会社久米設計）
石田武氏・後藤将人氏（大成建設株式会社）
金城正紀氏（社会環境設計室）
新妻直人氏・中戸翔太郎氏（東京大学大学院）
本郷谷健次（松戸市長）

17：00 **閉会**

主催：松戸市 後援：（公財）都市づくりパブリックデザインセンター

講師・コーディネーター

西村 幸夫氏

【略歴】

1952年福岡市生まれ
東京大学都市工学科卒、同大学院修了
明治大学助手、東京大学助教授を経て、
1996年 東京大学大学院教授（～2018年）
2011年 東京大学副学長（～2013年）
2013年 先端科学技術研究センター所長（～2016年）
2018年 神戸芸術工科大学教授
海外では、アジア工科大学助教授（バンコク）、MIT客員研究員、
コロンビア大学客員研究員、フランス国立社会科学高等研究院客員教授などを歴任。
専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。工学博士。

【委員歴】

日本イコモス（国際記念物遺跡会議）国内委員会委員長、
横浜市都市美審議会会長、和歌山県景観審議会会長、千代田区景観まちづくり審議会会長、
倉敷市景観審議会会長、日本ユネスコ協会連盟未来遺産委員会委員長、
「まちの活性化・都市デザイン競技」審査委員会委員長
国際記念物遺跡会議（ICOMOS）元副会長など

【受賞】

日本都市計画学会年間優秀論文賞（2011・2012・2014年度）
日本観光研究学会賞（2011年度）観光著作賞
日本建築学会賞（1996年度）、日本不動産学会賞著作賞（1998年度）など

【著書】

『世界文化遺産の思想』『都市経営時代のアーバンデザイン』『図説 都市空間の構想力』など



受賞団体・パネリスト

国土交通大臣賞受賞：株式会社久米設計

久野恭平氏、石田哲史氏、岩倉圭介氏、雲越祐司氏、早坂駿氏、長田滉央氏

岩倉 圭介氏

株式会社久米建設 開発マネジメント本部
都市開発ソリューション部
1990年生まれ。
2015年 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修了
2015年 株式会社久米設計入社
都市計画・都市開発に係るコンサルティング業務に従事。
宅地建物取引士・土地活用プランナー。

石田 哲史氏

株式会社久米建設 開発マネジメント本部
都市開発ソリューション部
1987年生まれ。
2011年 東京藝術大学美術学部建築科卒業
2011年 フレームデザイン株式会社入社
2017年 株式会社久米設計入社
都市デザイン・建築設計に従事。一級建築士。



まちづくり月間全国的行事実行委員会会長賞：大成建設株式会社

石田武氏、川崎泰之氏、半澤武夫氏、横石めぐみ氏、後藤将人氏、野島僚子氏、大西真由氏、平賀順也氏、黒江由美氏、石井かおる氏

石田 武氏

大成建設株式会社 設計本部 専門設計部建築・都市計画室
1967年生まれ。

1993年 信州大学大学院工学系研究科
社会開発工学専攻修了
都市計画コンサルタントに勤務後、

2007年 大成建設株式会社入社
地域構想の作成、都市計画提案等を担当。（港区虎ノ門
三・四丁目地区、川崎市小杉町一・二丁目地区、名古屋市
ノリタケの森地区等）

後藤 将人氏

大成建設株式会社 都市開発本部 都市再開発第一部
1984年生まれ。

2009年 日本大学大学院理工学研究科
不動産科学専攻修了

2009年 大成建設株式会社入社
同本部プロジェクト開発第二部にて練馬駅北口区有地
活用事業（Coconeri）、宮下町アパート跡地事業
（渋谷キャスト）等の公有地活用事業の推進を担当。
2016年より市街地再開発事業の推進を担当。



（公財）都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞：社会環境設計室

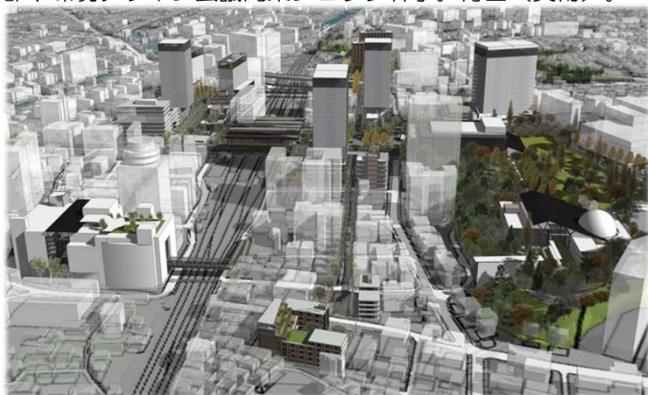
金城 正紀氏

金城 正紀氏

社会環境設計室代表

1974年生まれ。

2008年 東京藝術大学美術研究科博士後期課程（環境設計）修了
調査・計画・プレゼンテーション業務に従事。バンタンデザイン研究所、
法政大学デザイン工学部で教鞭を執る。グッドデザイン賞2012受賞。
都市環境デザイン会議関東ブロック幹事。博士（美術）。



松戸市長特別賞：東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 地域デザイン研究室＋都市デザイン研究室

新妻直人氏、伊藤智洋氏、中戸翔太郎氏、永門航氏、萩原拓也氏

新妻 直人氏

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻

1994年生まれ。

2016年度より都市工学専攻・地域デザイン研究室所属。

卒業研究にて、岩手県大槌町の集落における仮設住宅コミュニティの時間的変化について研究。現在、福島県南相馬市小高区にてコミュニティ再生の支援及び東京文化資源会議における上野エリアの構造提案に携わる。



中戸 翔太郎氏

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻

1993年生まれ。

2016年度より都市工学専攻・都市デザイン研究室所属。

卒業設計にて、新宿・戸山ハイツアパート（公営住宅団地）の面的コンバージョンを提案。現在、愛媛県内子町の歴史まちづくり計画（歴史的風致維持向上計画）の策定及び東京文化資源会議における上野エリアの構造提案に携わる。



本郷谷 健次（松戸市長）

1948年生まれ。東京大学経済学部卒業後、新日本製鐵株式会社入社。総務、人事を中心に様々な仕事を担当する。その後、大手監査法人にて主に国へのコンサルタント業務を行う。2006年に松戸市議会議員に初当選。2010年7月に第21代松戸市長に就任。現在3期目。趣味はスポーツ全般、書道、絵画など。文化の香りがする街づくりなどを掲げて市政運営に取り組む。なお子育て世代に向けた施策が評価され、「共働き子育てしやすい街ランキング2017」（日経DUAL・日本経済新聞社調査）において松戸市が全国編1位（東京を除く）を受賞。

MEMO

MEMO

